

岡山県の景気観測調査

(平成21年10～12月期実績)

平成22年1月27日

岡山県商工会議所連合会

1. 調査方法 FAXによるアンケート
2. 調査内容 景況のほか、生産額・売上額など10項目
平成21年10～12月期を前年同期と比較
平成22年1～3月期の先行き見通しを平成21年10～12月期と比較
3. 調査時期 12月下旬
4. 調査対象 県下商工会議所会員企業611社
5. 有効回答数 580社 (回収率94.9%)
- | | | | | |
|-------|------|------------|------------|-------------|
| 製造業 | 197社 | 食料品33社 | 繊維関連37社 | 紙・印刷・出版22社 |
| | | 機械金属32社 | 電気・精密機械16社 | 鉱業・窯業・土石13社 |
| | | 輸送用機械器具13社 | その他31社 | |
| 建設業 | 87社 | | | |
| 卸売業 | 81社 | | | |
| 小売業 | 109社 | | | |
| サービス業 | 106社 | | | |
6. 調査開始時期 平成10年12月
7. DI(ディフュージョン・インデックス)方式
DIは各調査項目について判断の状況を示す。
ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)の回答割合が多いことを示し、
マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)の回答割合が多いことを示す。
 $DI = (\text{増加・好転など「良い」の回答割合}) - (\text{減少・悪化など「悪い」の回答割合})$
8. 問い合わせ先 岡山商工会議所 企画広報部
TEL(086)232-2262

平成21年10～12月期「景況概要」

景況全体では、マイナス幅を僅かながら拡大し依然として厳しい状況が続いている。全体的には緩やかに後退している部門が多く、先行き不透明感が強い。その中で製品・商品販売価格D Iが5期連続でマイナス幅を拡大し、平成14年1～3月期以来の最低水準を更新したことから、デフレ傾向が懸念される動きとなっている。

1. 景況

総合D I（好転 - 悪化）は 48.5と7～9月期に比べ0.9ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、製造業、建設業ではマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業、小売業、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

2. 生産額・売上額

総合D I（増加 - 減少）は 52.1と7～9月期に比べ0.3ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、製造業ではマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業、小売業、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

3. 受注額

総合D I（増加 - 減少）は 50.2と7～9月期に比べ0.7ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、製造業ではマイナス幅が縮小した。しかし、建設業ではマイナス幅が拡大した。

4. 原材料・商品仕入価格

総合D I（下降 - 上昇）は11.6と7～9月期に比べ5.9ポイントプラス幅が拡大した。業種別では、卸売業、小売業ではプラス幅を拡大した。またサービス業ではマイナスからプラスへ転換し、建設業ではマイナス幅を縮小した。しかし、製造業ではプラス幅が縮小した。

5. 製品・商品販売価格

総合D I（上昇 - 下降）は 40.1と7～9月期に比べ9.1ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、全業種でマイナス幅が拡大した。

6. 製品在庫・商品在庫

総合D I（減少 - 増加）は18.8と7～9月期に比べ0.6ポイントプラス幅が拡大した。業種別では、卸売業、サービス業ではプラス幅が拡大した。しかし、製造業、小売業ではプラス幅が縮小した。

7. 資金繰り

総合D I（好転 - 悪化）は 34.1と7～9月期に比べ2.3ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、建設業では、マイナス幅が縮小した。しかし、製造業、卸売業、小売業、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

8. 採算（収益）

総合D I（好転 - 悪化）は 51.6と7～9月期に比べ0.2ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、製造業、建設業ではマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業、小売業、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

9. 従業員（常用）

総合D I（不足 - 過剰）は 11.8と7～9月期に比べ0.4ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、建設業、卸売業ではマイナス幅が縮小した。また、製造業ではマイナスで横ばいだった。しかし、サービス業ではプラスからマイナスへ転換し、小売業ではマイナス幅が拡大した。

10. 従業員（臨時）

総合D I（不足 - 過剰）は0.6と7～9月期に比べ1.6ポイント改善し、マイナスからプラスへ転換した。

業種別では、小売業、サービス業ではプラス幅を拡大し、卸売業ではマイナスからプラスへ転換した。また、製造業ではマイナス幅を縮小した。しかし、建設業ではマイナス幅を拡大した。

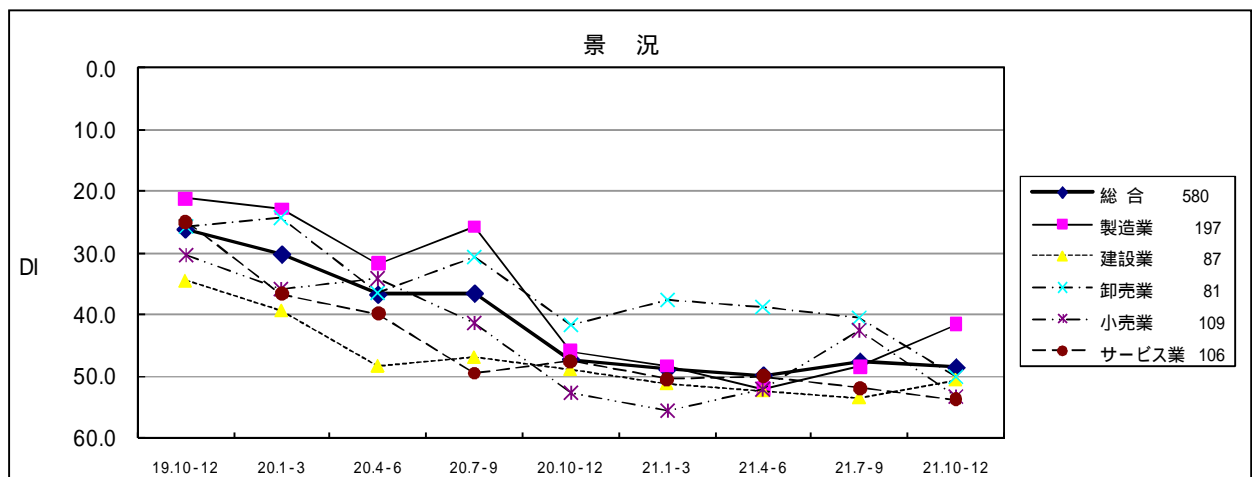
1. 景況

(1) 全体

総合DI（好転 - 悪化）は 48.5と7～9月期に比べ0.9ポイントマイナス幅が拡大した。
業種別では、製造業、建設業ではマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業、小売業、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

平成22年1～3月期の先行き見通し総合DIは 39.4（前回調査時の先行き見通し総合DI 31.2）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

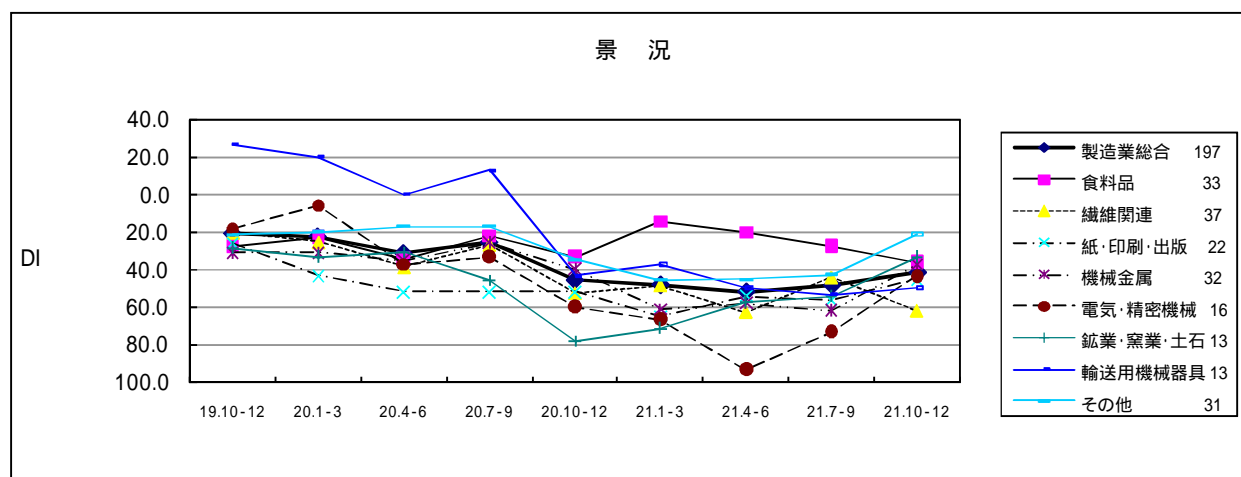
景況		19.10-12	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12
総合	580	26.2	30.3	36.7	36.6	47.3	48.9	49.8	47.6	48.5
製造業	197	21.2	22.9	31.7	25.7	45.9	48.3	52.0	48.5	41.6
建設業	87	34.5	39.3	48.3	46.9	48.9	51.2	52.3	53.5	50.6
卸売業	81	25.8	24.1	36.4	30.6	41.6	37.5	38.8	40.5	50.0
小売業	109	30.4	36.0	34.2	41.4	52.6	55.7	52.2	42.5	53.2
サービス業	106	25.0	36.6	39.8	49.5	47.6	50.5	50.0	51.9	53.8



(2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版、機械金属、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅が縮小した。しかし、食料品、繊維関連ではマイナス幅が拡大した。

景況	19.10-12	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12
製造業総合 197	21.2	22.9	31.7	25.7	45.9	48.3	52.0	48.5	41.6
食料品 33	27.8	22.9	34.3	22.2	33.3	14.7	20.6	27.8	36.4
繊維関連 37	20.5	25.6	38.9	27.0	52.8	48.6	62.9	44.4	62.2
紙・印刷・出版 22	26.1	43.5	52.2	52.2	52.2	65.2	54.5	56.5	45.5
機械金属 32	31.3	31.3	35.5	25.8	40.0	61.3	58.1	62.1	37.5
電気・精密機械 16	18.8	6.3	37.5	33.3	60.0	66.7	93.3	73.3	43.8
鉱業・窯業・土石 13	28.6	33.3	30.8	46.2	78.6	71.4	57.1	54.5	33.3
輸送用機械器具 13	26.7	20.0	0.0	12.5	43.8	37.5	50.0	53.3	50.0
その他 31	21.6	20.0	17.1	17.1	35.1	45.9	45.5	42.9	21.4

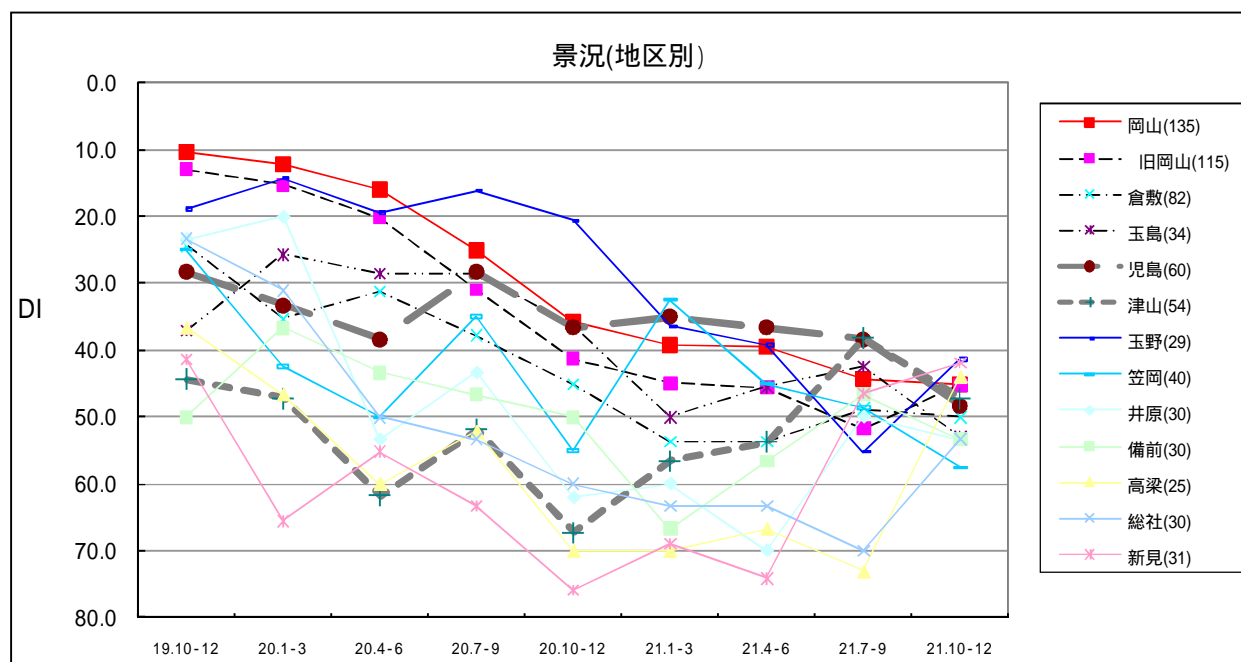


<参考> 地区別

玉野、高梁、総社、新見においてマイナス幅が縮小した。しかし、岡山、倉敷、玉島、児島、津山、笠岡、井原、備前はマイナス幅が拡大した。

(注) 平成19年4月1日付けで岡山商工会議所と西大寺商工会議所が合併したことにもない、旧岡山分および旧西大寺分のデータを統合し、岡山分として掲載。当面はデータ比較のため、旧岡山分も併記しています。

景況(地区別)	19.10-12	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12
岡山(135)	10.3	12.2	16.0	25.2	35.8	39.2	39.6	44.4	45.2
旧岡山(115)	12.9	15.3	20.2	31.0	41.3	44.9	45.6	51.8	45.2
倉敷(82)	24.4	35.4	31.3	37.8	45.1	53.7	53.7	48.8	50.0
玉島(34)	37.1	25.7	28.6	28.6	36.4	50.0	45.5	42.4	52.9
児島(60)	28.3	33.3	38.3	28.3	36.7	35.0	36.7	38.3	48.3
津山(54)	44.4	47.2	61.8	51.9	67.3	56.6	53.7	38.2	47.2
玉野(29)	18.9	14.3	19.4	16.1	20.6	36.4	39.3	55.2	41.4
笠岡(40)	25.0	42.5	50.0	35.0	55.0	32.5	45.0	48.6	57.5
井原(30)	23.3	20.0	53.3	43.3	62.1	60.0	70.0	50.0	53.3
備前(30)	50.0	36.7	43.3	46.7	50.0	66.7	56.7	46.7	53.3
高梁(25)	36.7	46.7	60.0	52.2	70.0	70.0	66.7	73.1	44.0
総社(30)	23.3	31.0	50.0	53.3	60.0	63.3	63.3	70.0	53.3
新見(31)	41.4	65.5	55.2	63.3	75.9	69.0	74.1	46.4	41.9



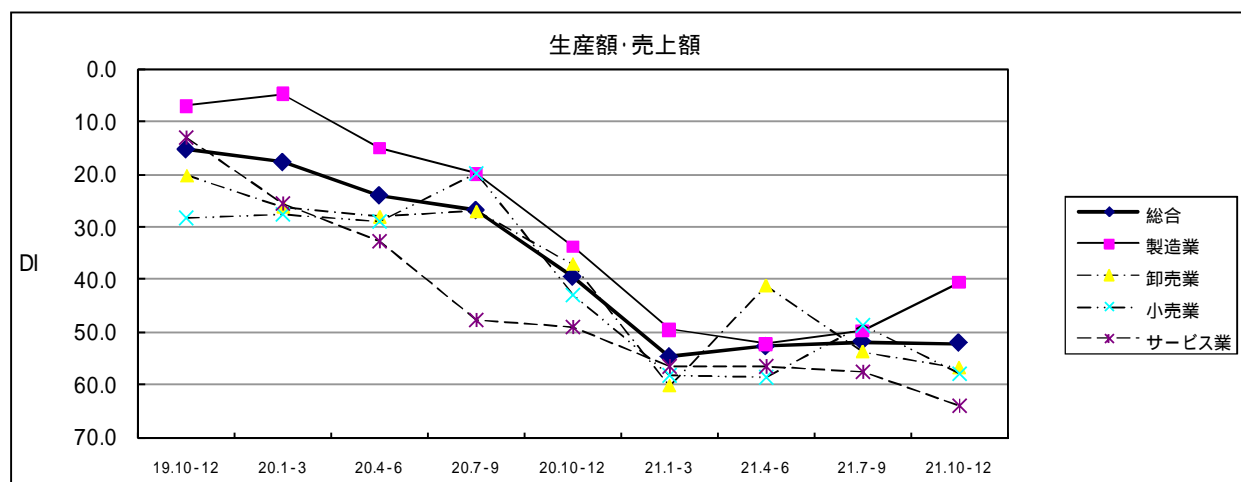
2. 生産額・売上額

(1) 全体

総合DI（増加 - 減少）は 52.1と7～9月期に比べ0.3ポイントマイナス幅が拡大した。
業種別では、製造業ではマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業、小売業、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

平成22年1～3月期の先行き見通し総合DIは 37.8（前回 24.2）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

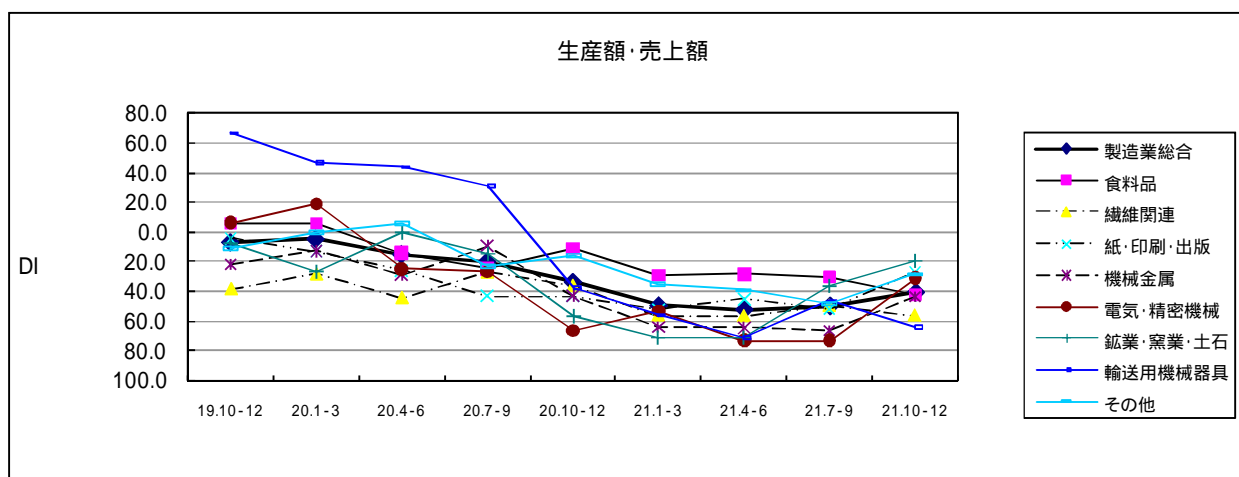
生産額・売上額	19.10-12	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12
総合	15.3	17.7	24.0	26.8	39.5	54.8	52.8	51.8	52.1
製造業	7.1	4.8	15.1	19.9	33.8	49.5	52.3	49.8	40.6
卸売業	20.2	26.1	28.1	27.1	37.1	60.2	41.2	53.8	56.8
小売業	28.4	27.6	28.9	19.8	43.0	58.3	58.6	48.7	57.8
サービス業	13.0	25.5	32.7	47.6	49.1	56.6	56.6	57.5	64.2



(2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版、機械金属、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石、その他ではマイナス幅が縮小した。しかし、食料品、繊維関連、輸送用機械器具ではマイナス幅が拡大した。

生産額・売上額	19.10-12	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12
製造業総合	7.1	4.8	15.1	19.9	33.8	49.5	52.3	49.8	40.6
食料品	5.6	5.7	14.3	25.0	11.1	29.4	28.6	30.6	42.4
繊維関連	38.5	28.2	44.4	27.0	36.1	56.8	57.1	50.0	56.8
紙・印刷・出版	4.3	13.0	26.1	43.5	43.5	52.2	45.5	52.2	27.3
機械金属	21.9	12.9	29.0	9.7	43.3	64.3	64.5	66.7	43.8
電気・精密機械	6.3	18.8	25.0	26.7	66.7	53.3	73.3	73.3	31.3
鉱業・窯業・土石	7.1	26.7	0.0	15.4	57.1	71.4	71.4	36.4	20.0
輸送用機械器具	66.7	46.7	43.8	31.3	37.5	56.3	71.4	46.7	64.3
その他	10.8	0.0	5.7	22.9	16.2	35.1	39.4	48.6	28.6



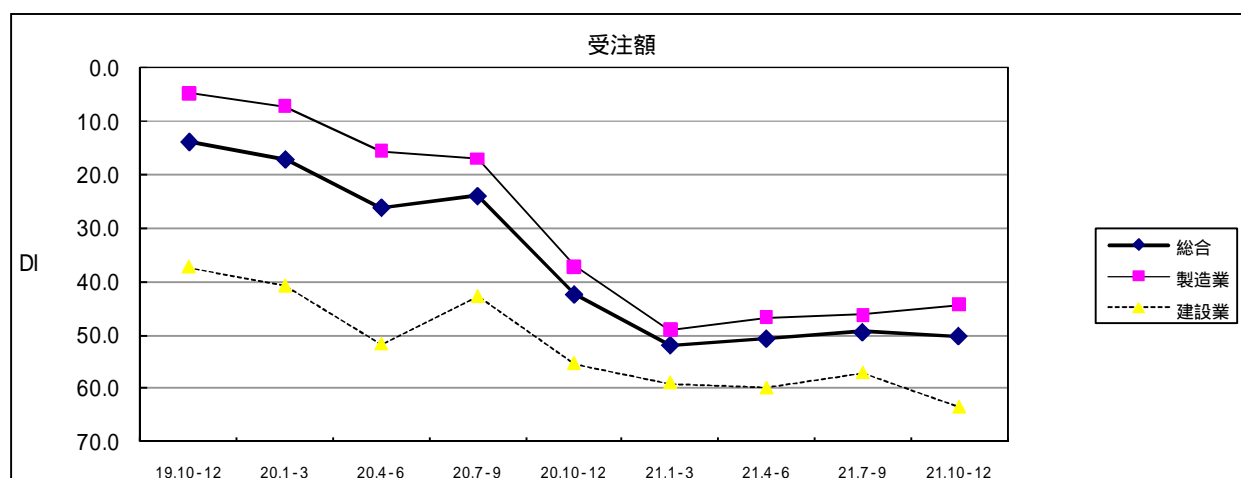
3. 受注額

(1) 全体

総合DI（増加 - 減少）は 50.2と7～9月期に比べ0.7ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、製造業ではマイナス幅が縮小した。しかし、建設業ではマイナス幅が拡大した。

平成22年1～3月期の先行き見通し総合DIは 34.0（前回 23.5）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

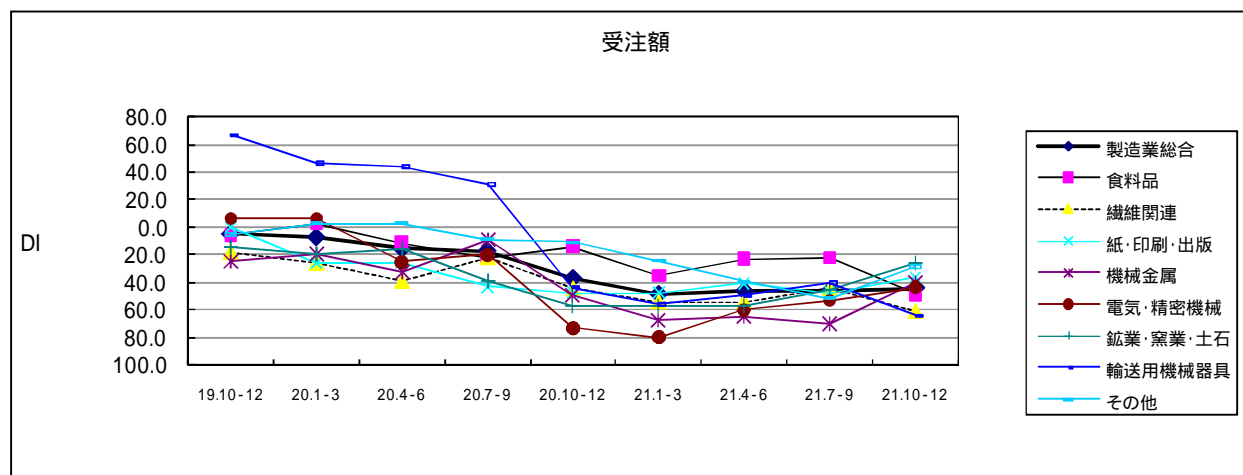
受注額	19.10-12	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12
総合	13.9	17.2	26.2	24.0	42.4	51.9	50.7	49.5	50.2
製造業	4.7	7.2	15.6	17.0	37.2	49.0	46.7	46.3	44.4
建設業	37.3	40.9	51.8	42.9	55.4	59.0	60.0	57.1	63.5



(2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版、機械金属、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石、その他ではマイナス幅を縮小した。しかし、食料品、繊維関連、輸送用機械器具ではマイナス幅が拡大した。

受注額	19.10-12	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12
製造業総合	4.7	7.2	15.6	17.0	37.2	49.0	46.7	46.3	44.4
食料品	5.6	2.9	11.4	22.2	13.9	35.3	22.9	22.2	48.5
繊維関連	17.9	25.6	38.9	21.6	44.4	54.1	54.3	44.4	61.1
紙・印刷・出版	0.0	26.1	26.1	43.5	47.8	47.8	40.9	47.8	36.4
機械金属	25.0	19.4	32.3	9.7	50.0	67.9	64.5	70.0	40.6
電気・精密機械	6.3	6.3	25.0	20.0	73.3	80.0	60.0	53.3	43.8
鉱業・窯業・土石	14.3	20.0	15.4	38.5	57.1	57.1	57.1	45.5	26.7
輸送用機械器具	66.7	46.7	43.8	31.3	43.8	56.3	50.0	40.0	64.3
その他	5.4	2.9	2.9	8.6	10.8	24.3	39.4	51.4	28.6



4. 原材料・商品仕入価格

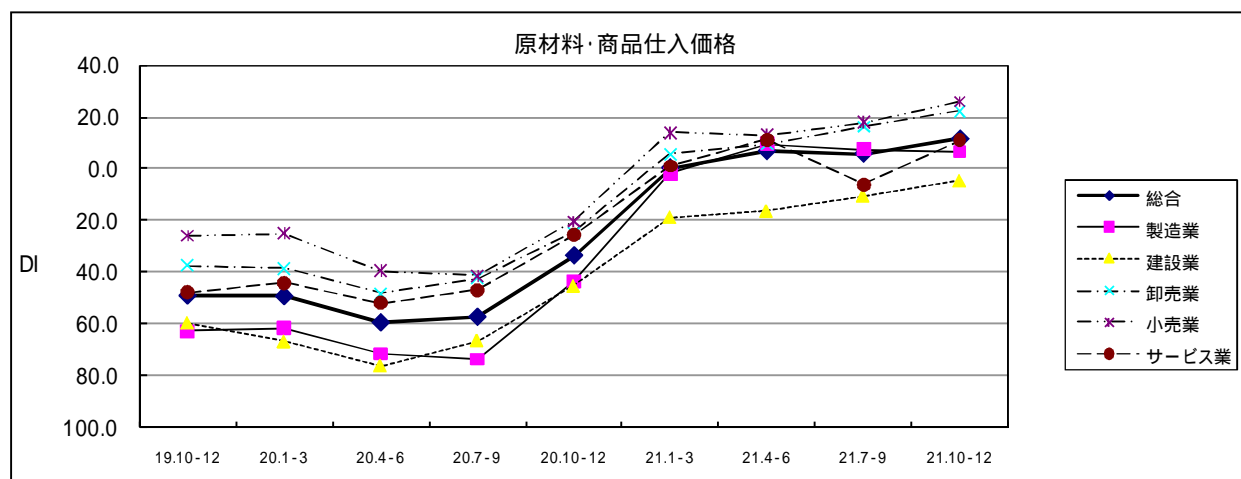
(1) 全体

総合DI（下降 - 上昇）は11.6と7～9月期に比べ5.9ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、卸売業、小売業ではプラス幅を拡大した。またサービス業ではマイナスからプラスへ転換し、建設業ではマイナス幅を縮小した。しかし、製造業ではプラス幅が縮小した。

平成22年1～3月期の先行き見通し総合DIは6.7（前回 3.0）となり、マイナスからプラスに転換する見通し。

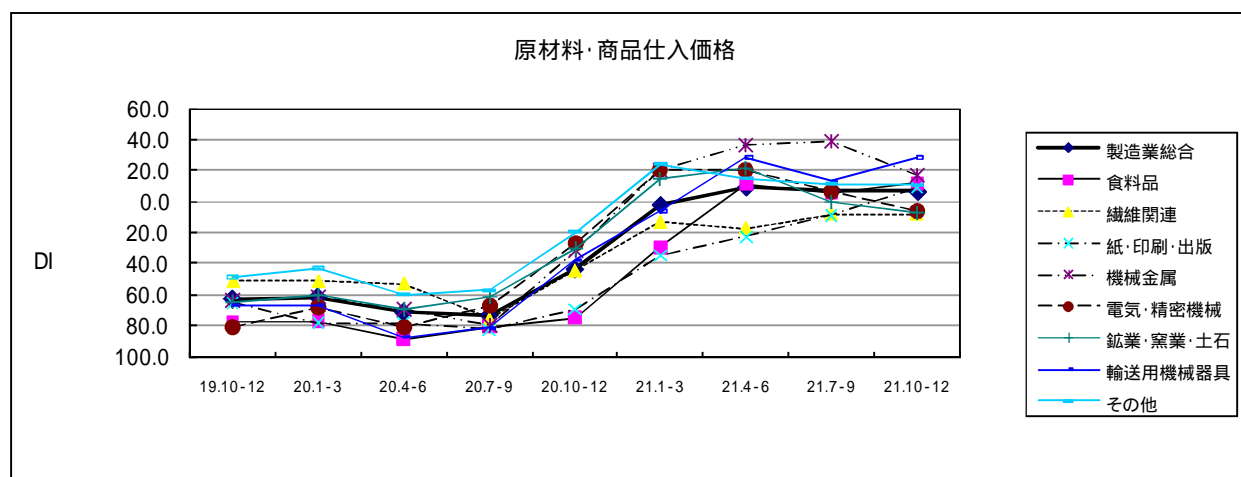
原材料・商品仕入価格	19.10-12	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12
総合	49.1	49.2	59.4	57.3	33.6	0.3	6.7	5.7	11.6
製造業	62.9	61.7	71.6	73.5	43.6	2.0	9.6	7.5	6.7
建設業	59.8	67.0	76.4	66.7	45.5	18.8	16.5	10.5	4.7
卸売業	37.5	38.6	48.3	42.4	24.7	5.7	9.4	16.3	22.2
小売業	25.9	25.0	39.5	41.4	20.4	14.0	12.9	17.9	25.9
サービス業	47.9	44.2	52.0	47.0	25.7	1.0	11.1	6.1	10.9



(2) 製造業の内訳

食料品、輸送用機械器具ではプラス幅を拡大し、紙・印刷・出版ではマイナスからプラスに転換した。また、繊維関連ではマイナス幅が縮小した。しかし、機械金属、その他ではプラス幅を縮小し、電気・精密機械ではプラスからマイナスへ転換した。また、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換した。

原材料・商品仕入価格	19.10-12	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12
製造業総合	62.9	61.7	71.6	73.5	43.6	2.0	9.6	7.5	6.7
食料品	77.8	77.1	88.6	80.6	75.0	29.4	11.4	5.6	12.1
繊維関連	51.3	51.3	52.8	75.7	44.4	13.5	17.1	8.3	8.1
紙・印刷・出版	65.2	78.3	78.3	82.6	69.6	34.8	22.7	8.7	9.1
機械金属	63.3	61.3	70.0	79.3	31.0	20.7	36.7	39.3	16.7
電気・精密機械	81.3	68.8	81.3	66.7	26.7	20.0	20.0	6.7	6.3
鉱業・窯業・土石	64.3	60.0	69.2	61.5	30.8	14.3	21.4	0.0	6.7
輸送用機械器具	66.7	66.7	87.5	81.3	37.5	6.3	28.6	13.3	28.6
その他	48.6	42.9	60.0	57.1	19.4	24.3	15.2	11.4	10.7



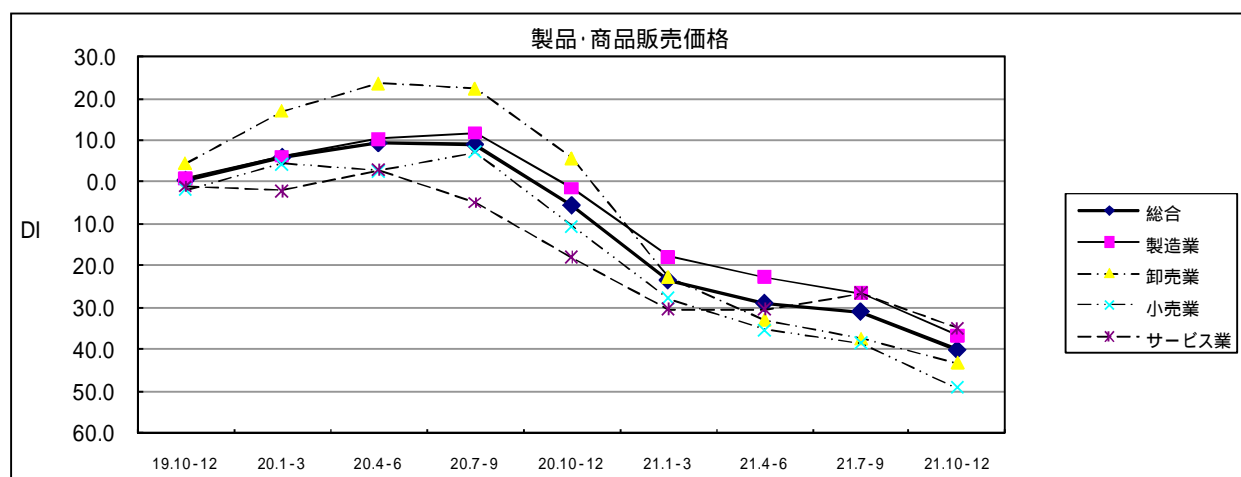
5. 製品・商品販売価格

(1) 全体

総合DI（上昇 - 下降）は 40.1 と 7～9 月期に比べ 9.1 ポイントマイナス幅が拡大した。
業種別では、全業種でマイナス幅が拡大した。

平成 22 年 1～3 月期の先行き見通し総合DIは 35.4（前回 20.7）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

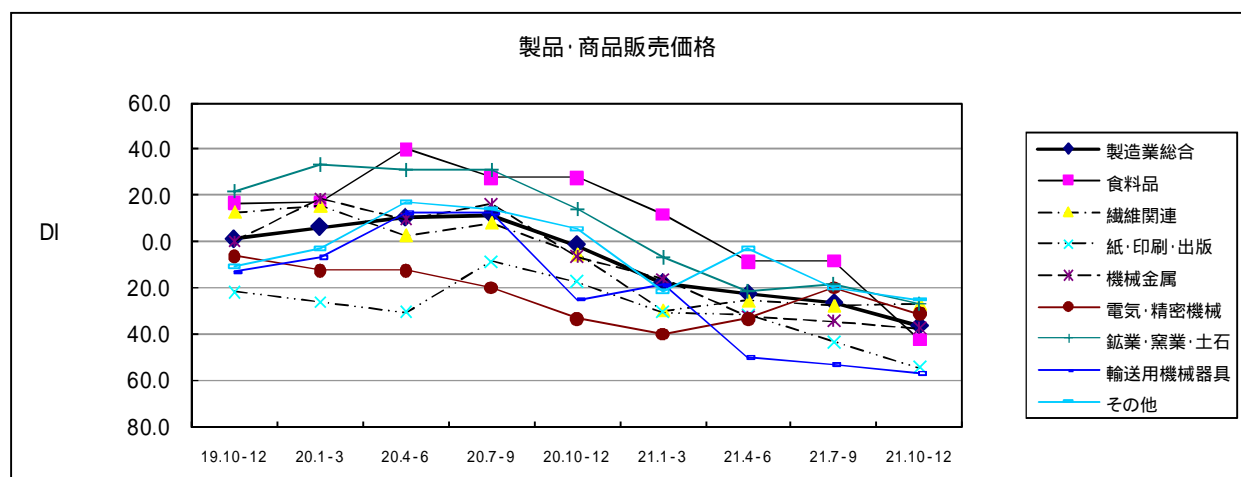
製品・商品販売価格	19.10-12	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12
総合	0.6	6.1	9.4	9.1	5.5	23.4	28.9	31.0	40.1
製造業	0.9	6.2	10.2	11.7	1.4	17.9	22.6	26.5	36.5
卸売業	4.5	17.0	23.6	22.4	5.7	22.7	32.9	37.5	43.2
小売業	1.7	4.3	2.6	7.2	10.5	27.8	35.3	38.4	49.1
サービス業	1.0	2.1	3.0	4.9	18.0	30.4	30.4	26.5	35.0



(2) 製造業の内訳

繊維関連ではマイナス幅が縮小した。しかし、食料品、紙・印刷・出版、機械金属、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅が拡大となった。

製品・商品販売価格	19.10-12	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12
製造業総合	0.9	6.2	10.2	11.7	1.4	17.9	22.6	26.5	36.5
食料品	16.7	17.1	40.0	27.8	27.8	11.8	8.6	8.3	42.4
繊維関連	12.8	15.4	2.8	8.1	5.6	29.7	25.7	27.8	27.0
紙・印刷・出版	21.7	26.1	30.4	8.7	17.4	30.4	31.8	43.5	54.5
機械金属	0.0	18.8	9.7	16.1	6.7	16.1	32.3	34.5	37.5
電気・精密機械	6.3	12.5	12.5	20.0	33.3	40.0	33.3	20.0	31.3
鉱業・窯業・土石	21.4	33.3	30.8	30.8	14.3	7.1	21.4	18.2	26.7
輸送用機械器具	13.3	6.7	12.5	12.5	25.0	18.8	50.0	53.3	57.1
その他	10.8	2.9	17.1	14.3	5.4	21.6	3.0	20.0	25.0



6. 製品在庫・商品在庫

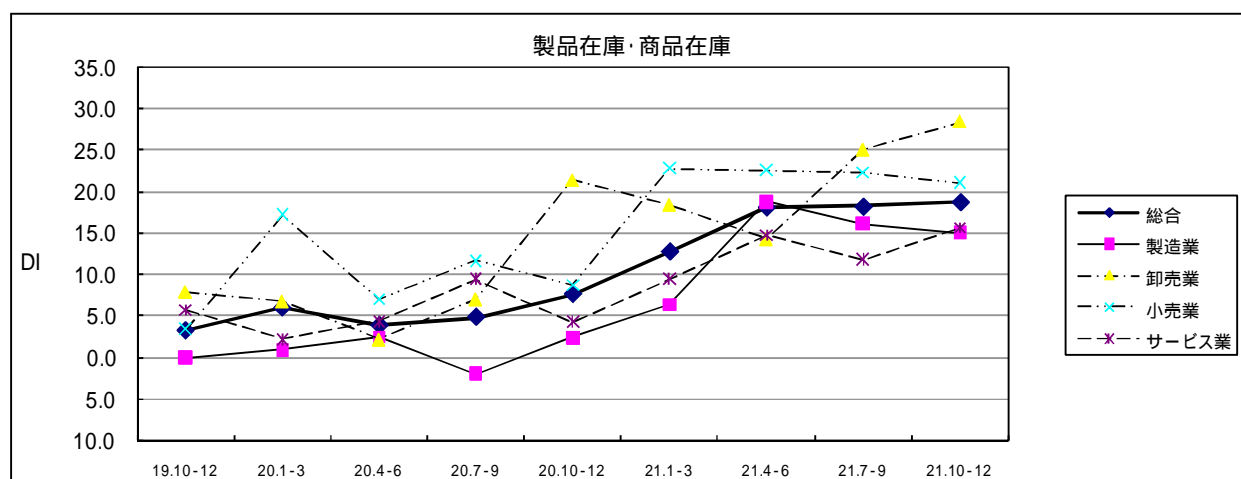
(1) 全体

総合DI（減少 - 増加）は18.8と7～9月期に比べ0.6ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、卸売業、サービス業ではプラス幅が拡大した。しかし、製造業、小売業ではプラス幅が縮小した。

平成22年1～3月期の先行き見通し総合DIは14.3（前回12.1）となり、プラス幅が拡大する見通し。

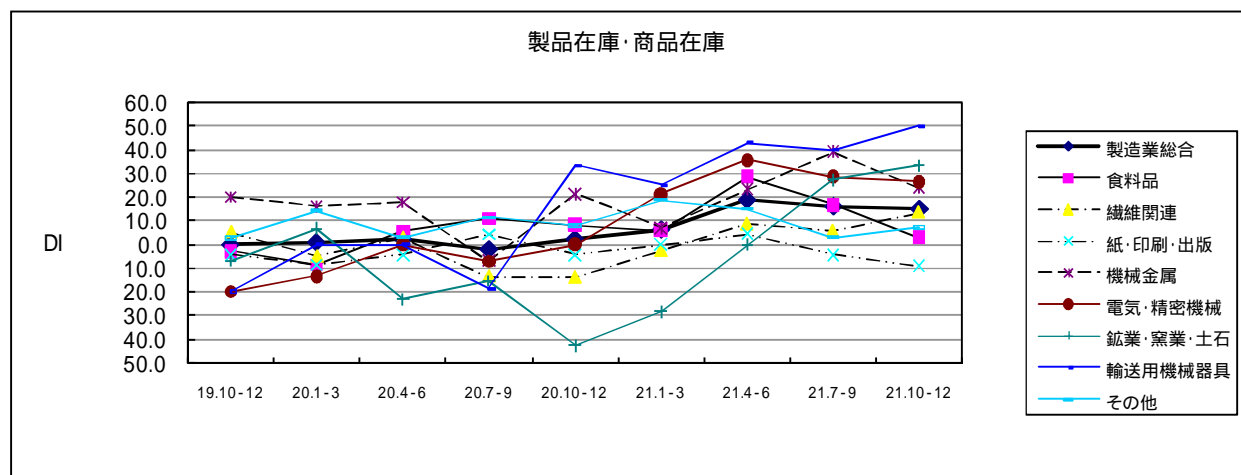
製品在庫・商品在庫	19.10-12	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12
総合	3.2	6.0	3.8	4.9	7.6	12.8	18.1	18.2	18.8
製造業	0.0	1.0	2.5	2.0	2.5	6.4	18.8	16.2	15.0
卸売業	8.0	6.8	2.2	7.1	21.3	18.4	14.3	25.0	28.4
小売業	3.4	17.2	7.0	11.7	8.8	22.8	22.6	22.3	21.1
サービス業	5.7	2.2	4.3	9.5	4.3	9.5	14.7	11.8	15.6



(2) 製造業の内訳

繊維関連、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具、その他ではプラス幅が拡大した。しかし、食料品、機械金属、電気・精密機械ではプラス幅が縮小し、紙・印刷・出版ではマイナス幅を拡大した。

製品在庫・商品在庫	19.10-12	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12
製造業総合	0.0	1.0	2.5	2.0	2.5	6.4	18.8	16.2	15.0
食料品	2.8	8.6	5.7	11.1	8.3	5.9	28.6	16.7	3.0
繊維関連	5.1	5.1	2.8	13.5	13.9	2.7	8.6	5.6	13.5
紙・印刷・出版	4.3	8.7	4.3	4.3	4.3	0.0	4.5	4.3	9.1
機械金属	20.0	16.1	17.9	6.9	21.4	6.9	23.3	39.3	24.1
電気・精密機械	20.0	13.3	0.0	7.1	0.0	21.4	35.7	28.6	26.7
鉱業・窯業・土石	7.1	6.7	23.1	15.4	42.9	28.6	0.0	27.3	33.3
輸送用機械器具	20.0	0.0	0.0	18.8	33.3	25.0	42.9	40.0	50.0
その他	2.7	14.3	2.9	11.4	8.1	18.9	15.2	2.9	7.1



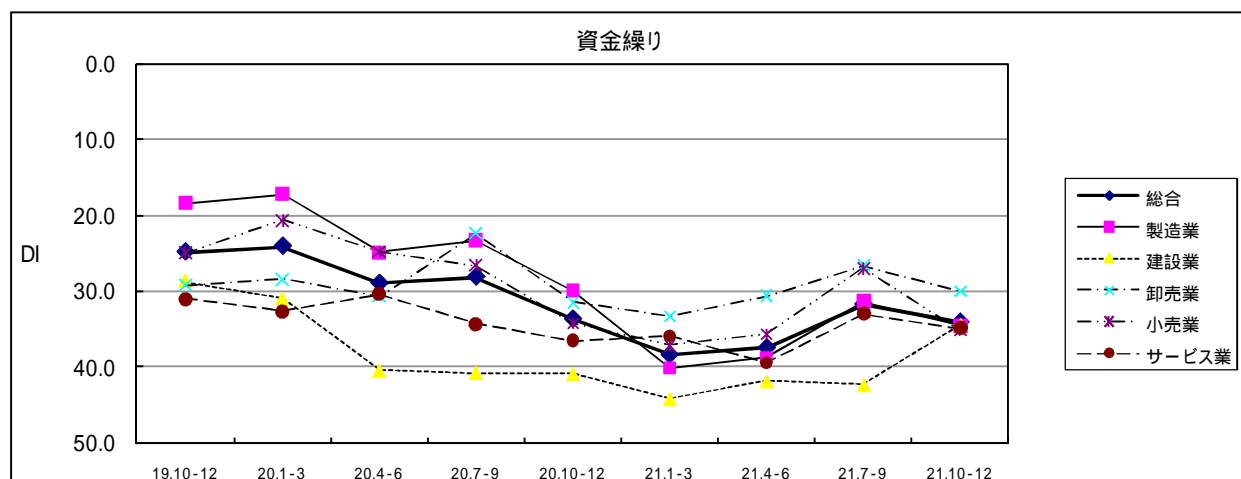
7. 資金繰り

(1) 全体

総合DI（好転 - 悪化）は 34.1と7～9月期に比べ2.3ポイントマイナス幅が拡大した。
業種別では、建設業では、マイナス幅が縮小した。しかし、製造業、卸売業、小売業、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

平成22年1～3月期の先行き見通し総合DIは 32.3（前回 28.2）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

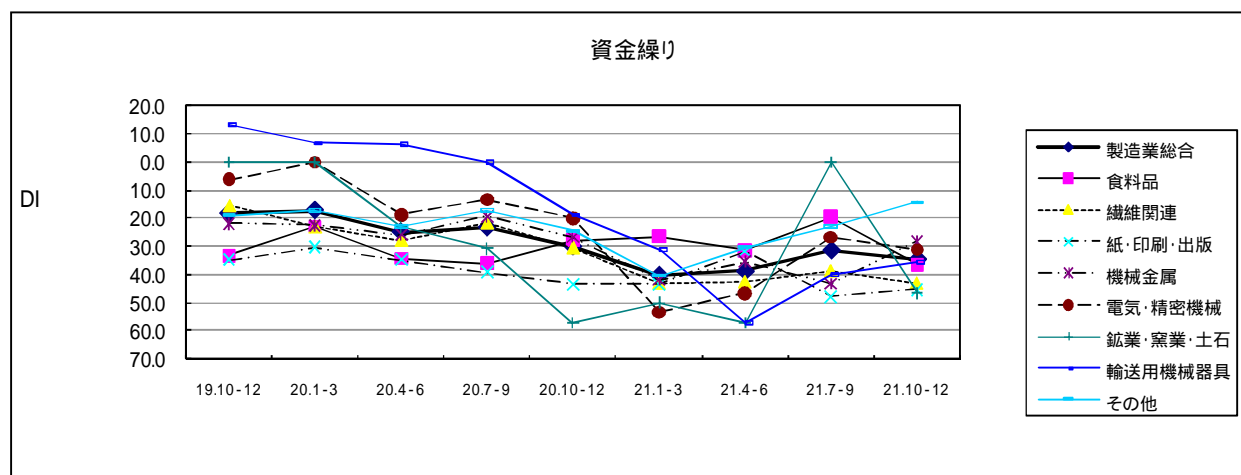
資金繰り	19.10-12	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12
総合	24.8	24.1	29.0	28.2	33.7	38.4	37.5	31.8	34.1
製造業	18.4	17.2	24.9	23.3	30.0	40.1	38.7	31.3	34.5
建設業	28.7	31.0	40.4	40.7	40.9	44.2	41.9	42.4	34.5
卸売業	29.2	28.4	30.7	22.4	31.5	33.3	30.6	26.6	30.0
小売業	25.0	20.7	24.8	26.6	34.2	37.2	35.7	27.0	35.2
サービス業	31.0	32.7	30.4	34.3	36.5	35.8	39.4	33.0	34.9



(2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版、機械金属、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅が縮小した。しかし、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換し、食料品、繊維関連、電気・精密機械ではマイナス幅が拡大した。

資金繰り	19.10-12	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12
製造業総合	18.4	17.2	24.9	23.3	30.0	40.1	38.7	31.3	34.5
食料品	33.3	22.9	34.3	36.1	27.8	26.5	31.4	19.4	36.4
繊維関連	15.4	23.1	27.8	21.6	30.6	43.2	42.9	38.9	43.2
紙・印刷・出版	34.8	30.4	34.8	39.1	43.5	43.5	31.8	47.8	45.5
機械金属	21.9	22.6	25.8	19.4	26.7	41.9	35.5	43.3	28.1
電気・精密機械	6.3	0.0	18.8	13.3	20.0	53.3	46.7	26.7	31.3
鉱業・窯業・土石	0.0	0.0	23.1	30.8	57.1	50.0	57.1	0.0	46.7
輸送用機械器具	13.3	6.7	6.3	0.0	18.8	31.3	57.1	40.0	35.7
その他	18.9	17.1	22.9	17.1	24.3	40.5	30.3	22.9	14.3



8. 採算(収益)

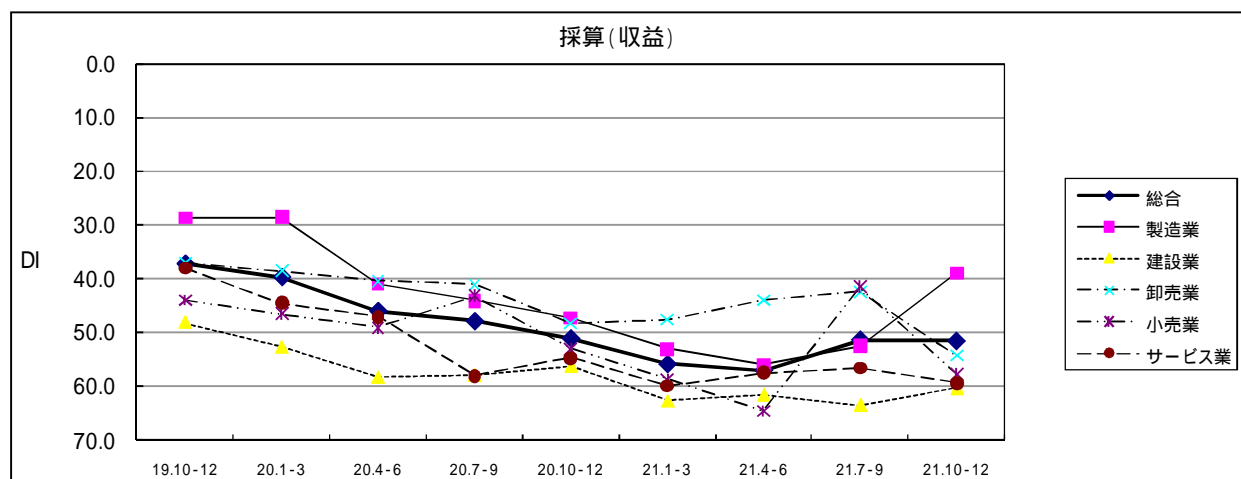
(1) 全体

総合DI(好転-悪化)は 51.6と7~9月期に比べ0.2ポイントマイナス幅が拡大した。

業種別では、製造業、建設業ではマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業、小売業、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

平成22年1~3月期の先行き見通し総合DIは 44.3(前回 36.2)となり、マイナス幅が拡大する見通し。

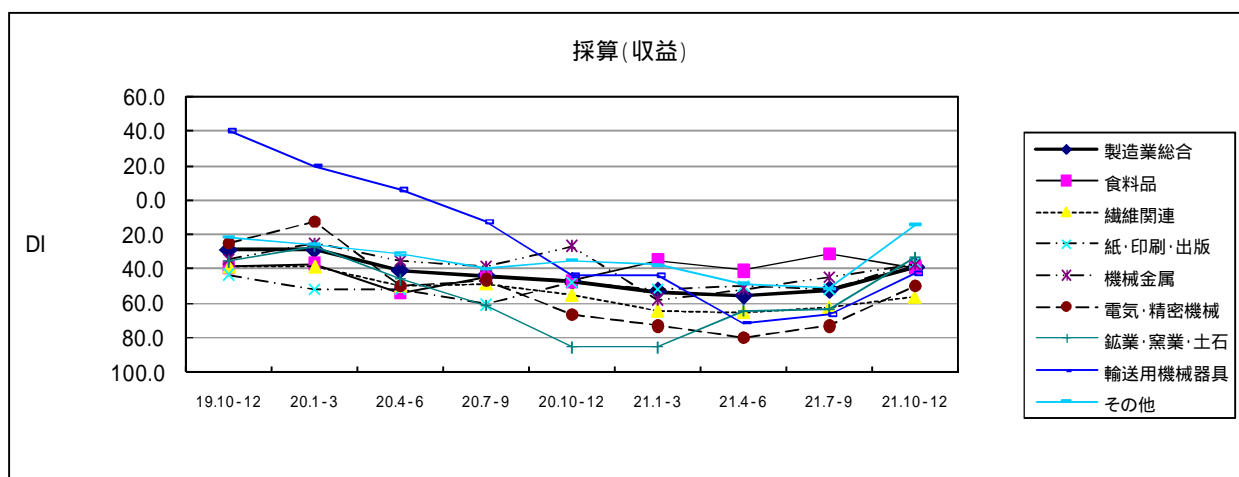
採算(収益)	19.10-12	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12
総合	37.3	39.7	46.1	48.0	51.2	56.0	57.1	51.4	51.6
製造業	28.8	28.6	41.0	44.2	47.3	53.1	56.1	52.5	39.1
建設業	48.3	52.8	58.4	58.0	56.3	62.8	61.6	63.5	60.5
卸売業	37.1	38.6	40.4	41.2	48.3	47.7	44.0	42.5	54.3
小売業	44.0	46.6	49.1	43.2	53.1	58.8	64.7	41.6	57.8
サービス業	38.0	44.6	47.1	58.1	54.7	60.0	57.5	56.6	59.4



(2) 製造業の内訳

繊維関連、紙・印刷・出版、機械金属、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅が縮小した。しかし、食料品ではマイナス幅が拡大した。

採算(収益)	19.10-12	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12
製造業総合	28.8	28.6	41.0	44.2	47.3	53.1	56.1	52.5	39.1
食料品	38.9	37.1	54.3	44.4	47.2	35.3	41.2	31.4	39.4
繊維関連	38.5	38.5	50.0	48.6	55.6	64.9	65.7	62.9	56.8
紙・印刷・出版	43.5	52.2	52.2	60.9	47.8	52.2	50.0	52.2	36.4
機械金属	34.4	25.0	35.5	38.7	26.7	58.1	51.6	44.8	37.5
電気・精密機械	25.0	12.5	50.0	46.7	66.7	73.3	80.0	73.3	50.0
鉱業・窯業・土石	35.7	26.7	46.2	61.5	85.7	85.7	64.3	63.6	33.3
輸送用機械器具	40.0	20.0	6.3	12.5	43.8	43.8	71.4	66.7	42.9
その他	21.6	25.7	31.4	40.0	35.1	37.8	48.5	51.4	14.3



9. 従業員数（常用）

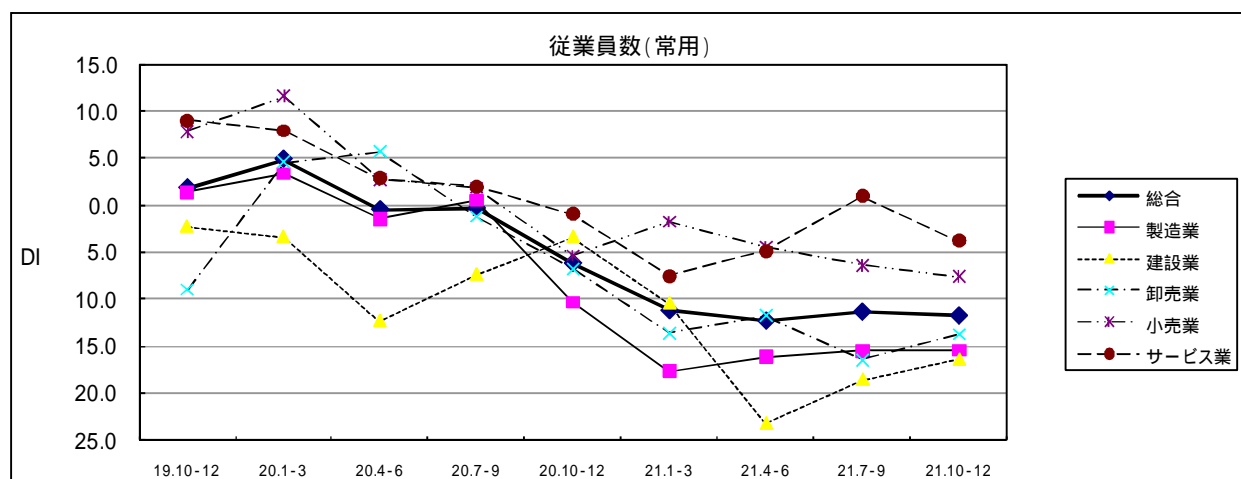
（1）全体

総合D I（不足 - 過剰）は 11.8と7～9月期に比べ0.4ポイントマイナス幅が拡大した。

業種別では、建設業、卸売業ではマイナス幅が縮小した。また、製造業ではマイナスで横ばいだった。しかし、サービス業ではプラスからマイナスへ転換し、小売業ではマイナス幅が拡大した。

平成22年1～3月期の先行き見通し総合D Iは 12.9（前回 7.1）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

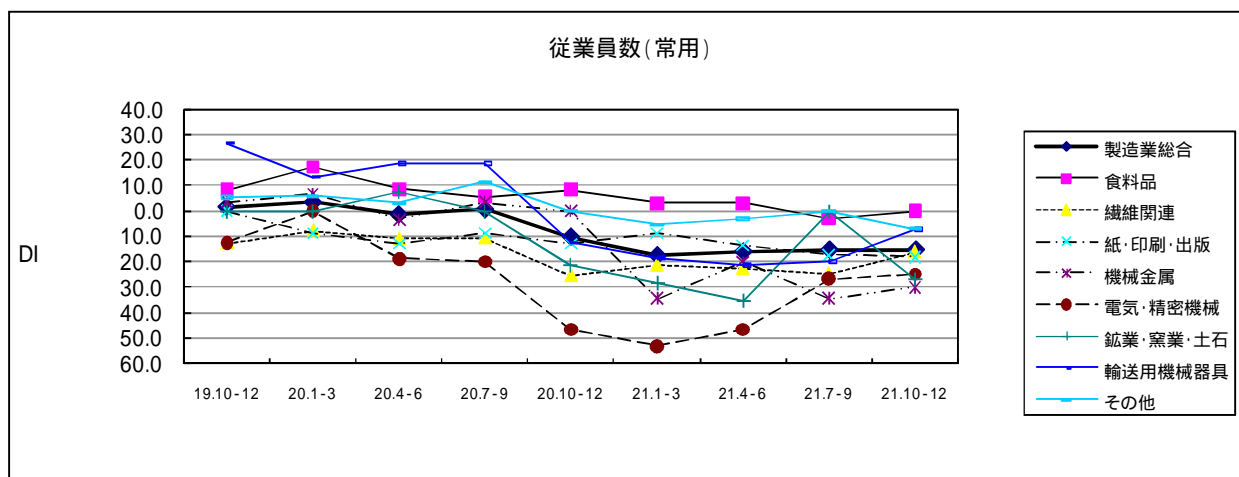
従業員数(常用)	19.10-12	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12
総合	1.8	4.9	0.5	0.3	6.2	11.2	12.3	11.4	11.8
製造業	1.4	3.4	1.5	0.5	10.3	17.6	16.2	15.5	15.5
建設業	2.3	3.4	12.4	7.4	3.4	10.5	23.3	18.6	16.5
卸売業	9.0	4.6	5.7	1.2	6.7	13.6	11.8	16.5	13.8
小売業	7.9	11.6	2.7	1.8	5.4	1.8	4.4	6.4	7.6
サービス業	9.0	7.9	2.9	1.9	0.9	7.5	4.9	0.9	3.8



(2) 製造業の内訳

食料品ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換し、繊維関連、機械金属、電気・精密機械、輸送用機械器具ではマイナス幅を縮小した。しかし、鉱業・窯業・土石、その他ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換し、紙・印刷・出版ではマイナス幅を拡大した。

従業員数(常用)	19.10-12	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12
製造業総合	1.4	3.4	1.5	0.5	10.3	17.6	16.2	15.5	15.5
食料品	8.3	17.1	8.6	5.6	8.3	3.0	2.9	2.8	0.0
繊維関連	12.8	7.7	11.1	10.8	25.7	21.6	22.9	25.0	16.2
紙・印刷・出版	0.0	8.7	13.0	8.7	13.0	8.7	13.6	17.4	18.2
機械金属	3.3	6.7	3.4	3.3	0.0	34.5	20.0	34.5	30.0
電気・精密機械	12.5	0.0	18.8	20.0	46.7	53.3	46.7	26.7	25.0
鉱業・窯業・土石	0.0	0.0	7.7	0.0	21.4	28.6	35.7	0.0	26.7
輸送用機械器具	26.7	13.3	18.8	18.8	12.5	18.8	21.4	20.0	7.1
その他	5.4	5.7	2.9	11.4	0.0	5.4	3.0	0.0	7.1



10. 従業員数（臨時）

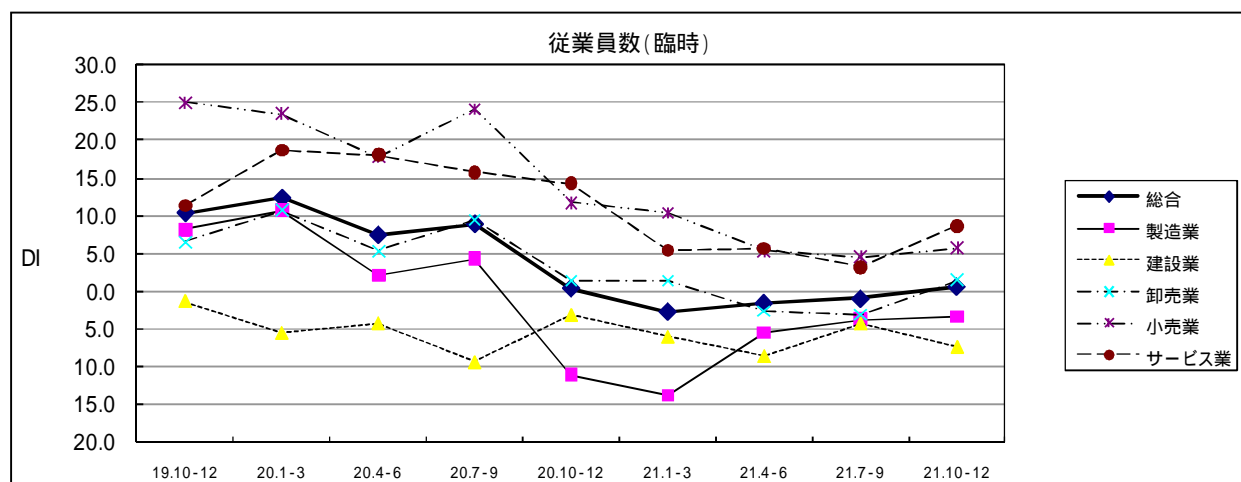
（1）全体

総合DI（不足 - 過剰）は0.6と7～9月期に比べ1.6ポイント改善し、マイナスからプラスへ転換した。

業種別では、小売業、サービス業ではプラス幅を拡大し、卸売業ではマイナスからプラスへ転換した。また、製造業ではマイナス幅を縮小した。しかし、建設業ではマイナス幅を拡大した。

平成22年1～3月期の先行き見通し総合DIは1.4（前回0.2）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

従業員数（臨時）	19.10-12	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12
総合	10.3	12.3	7.4	8.9	0.4	2.7	1.6	1.0	0.6
製造業	8.2	10.7	2.1	4.3	11.1	13.8	5.5	3.8	3.4
建設業	1.4	5.6	4.3	9.4	3.2	6.1	8.6	4.3	7.4
卸売業	6.5	10.7	5.3	9.5	1.4	1.4	2.7	3.2	1.5
小売業	25.0	23.5	17.7	24.2	11.7	10.4	5.3	4.5	5.7
サービス業	11.4	18.7	18.1	15.7	14.3	5.4	5.6	3.2	8.6



(2) 製造業の内訳

鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロからプラスへ、繊維関連、輸送用機械器具ではマイナスからプラスマイナスゼロへそれぞれ転換し、紙・印刷・出版、機械金属ではマイナス幅を縮小した。しかし、食料品ではプラスマイナスゼロで横ばい、その他ではプラスからプラスマイナスゼロへ、電気・精密機械ではプラスからマイナスへそれぞれ転換した。

従業員数(臨時)	19.10-12	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12
製造業総合	8.2	10.7	2.1	4.3	11.1	13.8	5.5	3.8	3.4
食料品	25.7	29.4	12.1	2.9	14.3	3.0	2.9	0.0	0.0
繊維関連	0.0	2.6	2.9	6.1	9.4	6.1	3.0	2.9	0.0
紙・印刷・出版	5.0	15.0	15.0	15.0	21.1	15.8	16.7	15.8	5.3
機械金属	11.1	0.0	3.8	3.8	8.0	29.6	18.5	21.4	18.5
電気・精密機械	6.7	6.3	6.7	7.1	46.7	57.1	15.4	8.3	6.7
鉱業・窯業・土石	0.0	0.0	0.0	0.0	21.4	21.4	0.0	0.0	7.7
輸送用機械器具	20.0	20.0	12.5	18.8	25.0	26.7	14.3	6.7	0.0
その他	3.0	16.1	6.3	15.6	9.1	9.1	0.0	9.7	0.0

